

教科・科目	高2 英語 論理表現II(標準)
担当者	寺鍛冶 尚紀
評価割合(試験:試験外)	試験:6 試験外:4
年間を通じて教科で培う力	鍛錬(知識・理解)
	理知(論理)
	探求・叡智(創造)

月	回	単元(学習)目標	単元目的(到達状態)
4	5	Unit 1 How should we lead a healthy lifestyle?	人々が抱える健康の問題や健康のための習慣について議論することができる。 健康の問題や健康のための習慣について長めの意見を述べることができる。 砂糖税の導入について意見文を書くことができる。
5	6	Unit 2 Steps we can take to Zero Hunger	飢餓を解決する方法について聞いた情報をもとに説明することができる。 飢餓を解決する方法について議論することができる。 飢餓支援の事例を紹介する校内新聞を書くことができる。
		第1回定期試験	
6	8	Unit 3 What are good and bad sides of urbanization?	大都市で起きている問題について議論することができる。 大都市で起きている問題について長めの意見を述べることができる。 都市化が及ぼす影響について意見文を書くことができる。
7	5	Unit 4 Is your city sustainable enough?	都市問題について聞いた情報をもとに説明することができる。 都市問題を解決する方法について議論することができる。 自分の住む地域の自治体に要望書を書くことができる。
		第2回定期試験	
9	5	Unit 5 Which should get more priority: culture or the environment?	野生生物保護公園の成功事例について議論することができる。 野生生物保護公園の成功事例について長めの意見を述べることができる。 環境保護のあり方について意見文を書くことができる。
10	4	Unit 6 How to live a plastic-free life	プラスチックパッケージの代替素材について聞いた情報をもとに説明することができる。 プラスチックパッケージの代替素材について議論することができる。プラスチックごみ削減を促進する企画を提案するメールを書くことができる。
		第3回定期試験	
11	7	Unit 7 Helping others at home and abroad	NGOの活動について情報を共有しながら議論することができる。 NGOの活動について長めの意見を述べることができる。 海外の国際機関で働きたいかどうかについて意見文を書くことができる。
12	6	Unit 8 Challenges to equality	ジェンダー平等について聞いた情報をもとに説明することができる。 女性のクオータ制が必要かどうかについて議論することができる。 海外の大学への志望理由書を書くことができる。
		第4回定期考査	
1	5	Unit 9 Produce locally, consume locally	地産地消の利点について議論することができる。 地産地消の利点について長めの意見を述べることができる。 地産地消について意見文を書くことができる。

2 3	5	Unit 10 Sharing as one way to create new value	シェアリングエコノミーについて聞いた情報をもとに説明することができる。 シェアリングエコノミーについて事例をもとに議論することができる。 学校で始めてほしいシェアリングサービスについての要望書を書くことができる。
		第5回定期試験	

英文法や語彙、談話方略などの基礎知識を習得し、状況に応じて適切に使いこなす力を養う。
目的や文脈に応じて情報を整理し、自分の意見や考えを筋道を立てて表現する力をつける。
実社会と結びついた課題に対して、自ら問いを立てて、多角的に考察し、創造的かつ他者に伝わる形で表現

学習内容	活動内容
<談話方略> 相手も知っていると思われる情報を伝える 相手が説明したものの効果に懐疑的であることを示す <文法> 文型の拡張：主語の拡張	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 目上の相手に丁寧に聞き返す 関連した話題に転換する <文法> 文型の拡張：目的語・説明語句の拡張	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 特に焦点を当てて説明する 相手の発言をやわらかく否定する <文法> 修飾による拡張：名詞の説明	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 久しぶりに会った相手に言葉をかける 話題にさらに論点を加える <文法> 修飾による拡張：動詞句の説明、文の説明	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 新しい話題を切り出す 発言の意図や感情とともに情報を伝える <文法> 時を表す表現	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 不思議に思っていることを伝える 相手の意見への強い同意を伝える <文法> 受動態	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 目上の相手から話を聞き出す 自分の率直な思いを伝える <文法> 助動詞および仮定法	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 言いにくいことを切り出す 相手に尋ねづらい質問を切り出す <文法> 比較	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション
<談話方略> 相手の発言に羨望の気持ちを伝える 相手の言ったことに同意する <文法> 強調・倒置・省略・話法など	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション

<p>< 談話方略 ></p> <p>相手の所有物に言及し，話題のきっかけを示す</p> <p>発言内容の有効性を限定する</p> <p>< 文法 ></p> <p>否定</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 講義・ ペアワーク/グループワーク・ プレゼンテーション

する力を高める。

↓ここでの評価が、試験外評価と一致します

評価方法・ポイント
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動
・小テスト ・課題提出 ・レポート ・プレゼンテーション ・ペア・グループでのコミュニケーション活動

- ・小テスト
- ・課題提出
- ・レポート
- ・プレゼンテーション
- ・ペア・グループでのコミュニケーション活動